

# フェスタサマーミュージーザ

## KAWASAKI 2020

ミュージーザ川崎シンフォニーホール

サマーミュージーザは全公演ライブ配信を実施しております。客席内と舞台上に映像収録カメラが入りますので、予めご了承ください。

### 東京交響楽団 フィナーレコンサート

Tokyo Symphony Orchestra Finale Concert

原田慶太楼のアラビアンナイト(千夜一夜物語)

8/10月・祝

曲目

ショスタコーヴィチ:祝典序曲 作品96 ※オルガン前にて、バンド演奏があります (7分)

Shostakovich: Festive Overture, Op. 96

グリエール:ハープ協奏曲 変ホ長調 作品74\* (30分)

Glière: Harp Concerto in E-flat major, Op. 74

第1楽章 モデラート  
第2楽章 主題と変奏  
第3楽章 アレグロ・ジョコーソ

—休憩(20分)—

リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェエラザード」作品35 (45分)

Rimsky-Korsakov: Scheherazade, Op. 35

第1楽章 海とシンドバッドの船  
第2楽章 カランダル王子の物語  
第3楽章 若き王子と王女  
第4楽章 バグダットの祭り — 海 — 青銅の騎士のある岩での難破 — 終曲

※演奏時間は目安です。

出演

指揮: 原田慶太楼(正指揮者 ※2021年4月より)

ハープ: 景山梨乃(首席ハープ奏者)\*

コンサートマスター: 水谷 晃(コンサートマスター)

※出演者・公演内容につきましては変更が生じる場合がございます。

#### 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ご協力をお願いいたします。

【お客様へのお願い】  
※マスク着用、手指消毒にご協力ください。  
※終演後は、スタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いている扉から混雑を避けてお帰り下さい。  
※出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。  
※万一、クラスター(感染集団)の発生が明らかになった際、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

【館内設備について】  
※クローク、ドリンクコーナー、ショップの営業はございません。  
※冷水器の使用は停止しております。  
※換気のため、通常よりも空調を強めております。また、隣席を空けているため、普段よりも寒く感じる場合がございます。(ブランケットの貸し出しは中止しております)  
※アンコール曲は公演後、当ホールホームページに掲載いたします。

#### ご登録をお願いします

神奈川県 LINE コロナお知らせシステム

会場内に掲示しているQRコードを読み取ってください。新型コロナウイルスに感染された方が発生した際、保健所の調査に必要と判断された場合にLINEメッセージが届きます。

※来場日ごとに、QRコードの読み取りをお願いします。

#### ホール内は小さな音でもよく響きますので、ご協力をお願いいたします

演奏中の入退場はご遠慮ください。

全席指定の公演です。ご自分のお席でお聴きください。

ホール内客席では携帯電話、スマートフォンなど全ての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。

時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。

許可のない写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。

鈴のついたアクセサリー、お手荷物などは演奏中に音が出ないように、十分ご注意ください。また、アメの包み紙を開ける音にもご注意ください。

ホール内での飲食はご遠慮ください。

※曲が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから、拍手をお送りください。

【補聴器をお使いの皆さまへ】  
補聴器が正しく装着されていることをご確認くださいませよう、お願いいたします。

主催: 川崎市、ミュージーザ川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ)

後援: 川崎市教育委員会、公益社団法人日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM、OTTAVA

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

映像・音響制作: YouClassics

協力: 株式会社東京MDE、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社



#### 出演者プロフィール



©Claudia Hershner

指揮: 原田慶太楼 Keitaro Harada, Conductor

世界で目覚しい活躍を続ける期待の俊英。2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。ヒューストン、インディアナポリス、メンフィス、ルイジアナ、ウエストバージニア、フェニックス、ハワイ等のオーケストラ、日本国内でも様々なオーケストラと共演。オペラ指揮者としても、アリゾナ、シンシナティ、ノースカロライナ、ブルガリア他の劇場へ出演、国内では2019年10月フェニーチェ堺のオペラ「まほうのふえ」に登場。2010年タンブルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者デビュー賞、2014・15・16・20年米国シオルティ財団キャリア支援賞を連続受賞。1985年東京生まれ。指揮をインターロッケン芸術高校音楽科、ロシアのサンクトペテルブルクで学び、21歳でモスクワ交響楽団を指揮してデビュー。室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、教育的プログラムにも積極的に携わっている。2021年4月から東京交響楽団正指揮者就任予定。今後ますますの活躍が期待されている。

<http://kharada.com/>



©Ayaco Nakamura

ハープ: 景山梨乃 Rino Kageyama, Harp

8歳よりハープを始め、10歳からジュニアフィルに所属。日本ハープコンクールアドヴァンス部門第1位、2010年USA国際ハープコンクール第2位併せてグリエール賞(最優秀コンチェルト演奏賞)を受賞。2016年ミュンヘンARD国際音楽コンクールで第3位など、多数受賞。2018年新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞(現・日本製鉄音楽賞)受賞。東京藝大付属音楽高等学校を経て2008年同大学入学。学内にて福島賞、平山郁夫文化芸術賞を受賞。2009年よりフジテレビより給付金を得てパリ・エコールノルマル音楽院に在籍。2011年、同音楽院最高ディプロムを審査員満場一致と特別評価を受け取得。その後ベルリン芸術大学で学び、同時にベルリンフィル・カラヤンアカデミー修了。2013、2014年度(財)ロームミュージックファンデーション奨学生。これまでに渡辺かや、篠崎史子、早川りさこ、松井久子、イザベル・ペラン、マリー=ピエール・ラングラメ各氏に師事。現在、東京交響楽団首席ハープ奏者。

#### オーケストラ・プロフィール

東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

【創設】 1946年創立。2004年より川崎市のフランチャイズ・オーケストラ。  
【指揮者】 ジョナサン・ノット(音楽監督)、原田慶太楼(正指揮者 ※2021年4月より)、秋山和慶、ユベール・スダーン(以上、桂冠指揮者)、大友直人(名誉客演指揮者)、飯森範親(特別客演指揮者)、アルヴィド・ヤンソンス、上田仁、遠山信二(以上、永久名誉指揮者)  
【楽団員数】 86名  
【ホーム・コンサート・ホール】 ミューザ川崎シンフォニーホール、サントリーホール、東京オペラシティコンサートホール、新潟市民芸術文化会館、オリンパスホール八王子  
【楽団ウェブサイト】 <http://tokyosymphony.jp>



Jonathan Nott, Music Director

<p>●感動をもう一度!アーカイブ配信で 本日の演奏をお楽しみいただけます。 [1公演 1,000円] 配信期間:公演翌日12:00~8/31(月)23:59 <a href="https://tiget.net/tours/summermuza2020/">https://tiget.net/tours/summermuza2020/</a></p>	<p>●アンコール曲 ●ほほ日刊サマーミュージーザ ONLINE! ●アンケート ●パートナーシップ特典 はこちらの特設サイトより</p>
---	---

ミュージーザ川崎シンフォニーホール ホールスポンサー		ミュージーザ川崎シンフォニーホールの公演事業は、ホールスポンサーの皆様によって支えられています。	
<p><b>法人</b> 【特別賛助会員】 NTTアドバンステクノロジー株式会社 川崎幸病院 川崎信用金庫 川崎フロンターレ キャンオン株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大本山川崎大師平間寺 三井不動産グループ 株式会社ヨドバシカメラ</p> <p>【賛助会員】 税理士法人あおぞら会計 味の素株式会社 川崎事業所 アルファクス株式会社 株式会社イープラス ENEOS株式会社</p>	<p>有限会社エムシーエス・デザインズ 神奈川臨海鉄道株式会社 川崎アゼリア株式会社 公益社団法人川崎市医師会 川崎信用保証協会 公益社団法人川崎市病院協会 一般社団法人川崎市薬剤師会 川崎臨海臨港バス株式会社 川崎日航ホテル かわさきファズ株式会社 川崎臨港倉庫埠頭株式会社 株式会社きんでん 株式会社ケイエスピー ケイジーケイ株式会社 京浜楽器株式会社 株式会社さいか屋 川崎店 公益財団法人JFE21世紀財団 株式会社シグマコミュニケーションズ</p>	<p>セレス川崎農業協同組合 高橋昌也税理士・FP事務所 株式会社デイ・シー 東亜石油株式会社 株式会社 東芝 東洋ロザイ株式会社 日本窯炉株式会社 びあ株式会社 富士電機株式会社 ホテルメトロポリタン川崎 株式会社ムーブエイト ヤマハサウンドシステム株式会社</p> <p>【個人】 阿部 孝夫 磯野 和久 市橋信一郎 井上 敏昭 連藤 智和 大木志乃生 大越麻美子 大塚 具幸 小笠原 将 岡野 功 小野 洋彰 金山 直樹 喜多 絃一 久住 映子 小菅みつほ 後藤 実 小林 知子</p>	<p>斉藤 隆徳 佐藤 亨 佐藤 晴茂 鈴木 徹 関口 浩・三代子 高橋 美子 竹内 啓介 都築 豊 中村紀美子 西山 英昭 橋本あみ子 長谷川喜代江 林 直人 平野 信子 廣瀬 治昇 前田 泉 松本 武巳 山内 利夫</p> <p>山下 啓史 山田 昌克 N. A 他器名6名 他1法人</p>

(2020年7月1日現在)

# 三つの時代のロシアを映す音楽の旅 ロマン派の豊饒から革命の激動、 圧政と雪どけ。

## ● 晴れやかに幕開けを告げる、明るく快活な人気作

### ショスタコーヴィチ：祝典序曲

作曲前年のスターリン死去を反映しているのか、明朗快活なドミートリー・ショスタコーヴィチ（1906～1975）の人気作。1954年、ロシア革命（十月革命）37周年を記念する演奏会のためにポリショイ劇場の依頼で、わずか3日で作曲したという。依頼を受けてすぐさまその場でスコアを書き始め、会話しながら、ときに冗句さえ交えつつ筆を進めたというモーツァルトばりのエピソードが伝えられている。曲は金管の晴れやかなファンファーレから、堰を切るようにプレストへ。「森の歌」や「ジャズ組曲」の引用が顔を出す。本人も手応えがあったのだろう、1962年、ショスタコーヴィチが生涯に一度だけ公式に指揮をしたコンサートで、1曲目に選んだのがこの曲だった。

## ● 19世紀的書法ながら鮮度を失わない、ソ連重鎮の代表作

### グリエール：ハープ協奏曲

レインゴリト・グリエール（1875～1956）は現在のウクライナ出身。モスクワ音楽院で学び、帝政ロシア時代にはキエフの音楽院、革命後にはモスクワ音楽院で教授を務めるなど、革命の前後にまたがって活躍。キエフ時代には少年プロコフィエフを指導している。スクリャービンやラフマニノフと同世代だが、彼の語法は完全に19世紀的。初期のソヴィエト音楽界で指導的な立場にあり、民謡素材を用いた作品や、革命をテーマにしたバレエやオペラなど、社会主義リアリズムの模範的な作曲家として重用された。ハープ協奏曲は1938年の作品。ロマン派風の明快な書法の、親しみやすく明るいびやかさ。それでいて保守ゆえの旧弊な古めかしさを感じさせないのが、この作曲家のセンスの良さを示している。

## ● 鮮やかな管弦楽法が彩るアラビアンナイトの世界

### リムスキー＝コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」

シェエラザードは9世紀のササン朝ペルシャで成立した「千一夜物語（アラビアンナイト）」の語り手の美女。若い女性と一夜を過ごしては次々に殺してしまう暴君シャーリアール王に、彼女は毎夜さまざまなお伽噺を語って聞かせる。シンドバッド、アラジン、アリババなどが登場する物語に夢中になった王は、話の続きを聞きたくて彼女を殺すことができない。それが千一夜続き、王はついに改心し、彼女を正室に迎える。

ニコライ・リムスキー＝コルサコフ（1844～1908）の作曲によるこの作品は、物語からいくつかの説話を選んだ標題的な全4楽章の組曲。1.海とシンドバッドの船 2.カランドール王子の物語 3.若い王子と王女 4.バグダッドの祭りー海ー青銅の騎士のある岩での難破ー終曲。固定楽想を用いており、特に、冒頭にいきなり現れる力強いユニゾンのシャーリアール王の主題と、ヴァイオリン・ソロが弾く優美なシェエラザードの主題は全曲を通して登場し、各楽章を有機的につないでいる。王の主題は海の情景として扱われるのだが曲全体では王の主題そのものよりも、この「海の主題」のほうが印象深いかも。29歳まで海軍軍人だったリムスキー＝コルサコフだけに、リアルな海の描写だ。甘い幻想や激しい葛藤を経て、最後には2つの主題は溶け合い、静かに曲を閉じる。

## ■ メッセージ

### 原田慶太楼

フィナーレコンサートに登場するのは、  
現在アメリカをはじめ世界で目覚ましい活躍を見せている注目の若手指揮者。  
今回演奏するロシア音楽とのつながりなどお話しいただきました。



#### ○ ロシア音楽との縁

僕は日本にデビューして5年目なのですが、東京交響楽団（TSO）ともたくさんのコンサートで一緒にやっています。今回このミュゼ川崎で、このオーケストラの色をどうやって僕のレパートリーで出せるかなと考えたとき、ロシアものがいかなと思いました。僕はアメリカに留学をしていましたが、ロシアの音楽とは若い頃から縁があるのです。

僕が高校を卒業する頃はちょうどYouTubeがはじめていた頃ですが、当時それでいろんな指揮者の映像を見ていました。ただ、僕がそのときに魅力的だなと思っていた指揮者はすでに亡くなっている人が多かった。それで現在生きている人ですごい指揮者はいないかなと検索していったら、ロシアの指揮者たちにたどり着いたんです。特に、ヴァレリー・ゲルギエフ、ユーリ・テミルカーノフ、セミヨン・ビシュコフの3人。指揮ぶりも独特ですが、なにより音色が他の人たちと全然違う。彼らはロシアのレニングラード音楽院（現サンクトペテルブルク音楽院）で学んだのですが、サンクトペテルブルクに行けばこういう指揮者になれるんだなと思ったわけです。それで、高校卒業してすぐに行って、指揮のワークショップみたいなものにも参加しました。

その後、アメリカの学校に通っているときも、休みにになったらロシアに行って指揮法を教えてもらったりしていたのですが、あるときウラディーミル・ポンキンという指揮者と出会い、彼のレッスンを受け始めました。僕のプロフィールに、モスクワ交響楽団を指揮してデビューとありますが、ポンキン先生がきっかけを作ってくれたものなんです。だからロシアには縁も恩もあります。最初に覚えたレパートリーもロシアもの、すなわちショスタコーヴィチ、ラフマニノフ、リムスキー＝コルサコフ、グリエール……などでしたから。

#### ○ 素晴らしいハープ奏者とのグリエール「ハープ協奏曲」

まず、今回グリエールのハープ協奏曲を選んだ理由はいくつかあります。「シェエラザード」での大きな主役はコンサートマスターですが、次の主役はハープです。その「シェエラザード」の前にハープ協奏曲があれば、プログラミングとしてじっくりくるかなというのが一つ。

あと、TSOには景山梨乃という国際コンクールでも賞を獲っている素晴らしいハープ奏者がいることも大きな理由です。彼女とは他のコンチェルトをやったこともあり、演奏スタイルもよく知っていますから。

もう一つ、会場がミュゼ川崎ということも大きい。グリエールのハープ協奏曲は日本だとやりたい会場とやりたくない会場があるけど、ここなら絶対に大丈夫だと。ミュゼ川崎の音響は素晴らしいですから。日本では演奏される機会が少ないですが、ほんとうに美しいので、ぜひ聴いていただきたい曲です。

#### ○ 「シェエラザード」で華やかなフィナーレを

「シェエラザード」は楽団員すべてに大事なソロがあります。全部の楽器が目立つ曲で、いわばオーケストラ・コンチェルトみたいなものですね。リムスキー＝コルサコフの曲のなかでも、一番オーケストラが目立つ曲といえると思います。

つまり、サマーミュゼのフィナーレとして、東京交響楽団のメンバーたちこそがメインのアトラクションなんだという思いで、この曲を選びました。僕でも曲でもなく、ミュゼ川崎でのTSOというのがメインディッシュなんだと。お客さんにぜひ、TSOの豊かな響きを楽しんでほしいと思っています。